

第 1 2 章 苦情处理

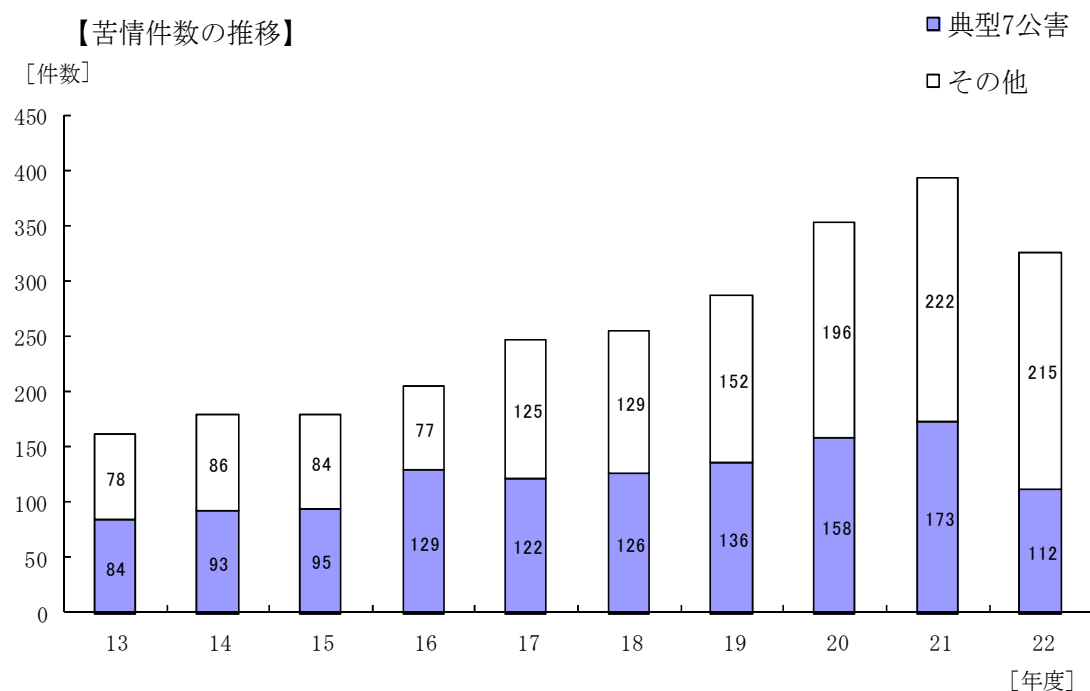
1. 苦情件数の種類別推移

平成 22 年度に本市に寄せられた公害に関する苦情件数は 327 件、年度別公害苦情件数の推移は下表のとおりである。典型 7 公害の苦情件数をみると、近年増加傾向にあった野焼きに伴う大気汚染に関する苦情が減少したこと等により、前年度に比べ約 60 件減少した。

一方、廃棄物の不法投棄や雑草の繁茂に関する苦情の増加等による典型 7 公害以外の苦情件数は、昨年度を下回ったものの、依然として多くの苦情が寄せられており、苦情件数全体の約 3 分の 2 を占めている。

種別		年度									
		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
典型 七 公 害	大気汚染	46	66	68	78	58	68	85	106	116	70
	水質汚濁	14	6	12	9	9	7	23	19	10	13
	土壌汚染	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	騒音	6	8	5	20	35	23	17	13	27	14
	振動	0	1	0	0	2	1	1	0	2	2
	悪臭	18	12	10	21	18	27	10	20	18	13
計		84	93	95	129	122	126	136	158	173	112
その他		78	86	84	77	125	129	152	196	222	215
合計		162	179	179	206	247	255	288	354	395	327

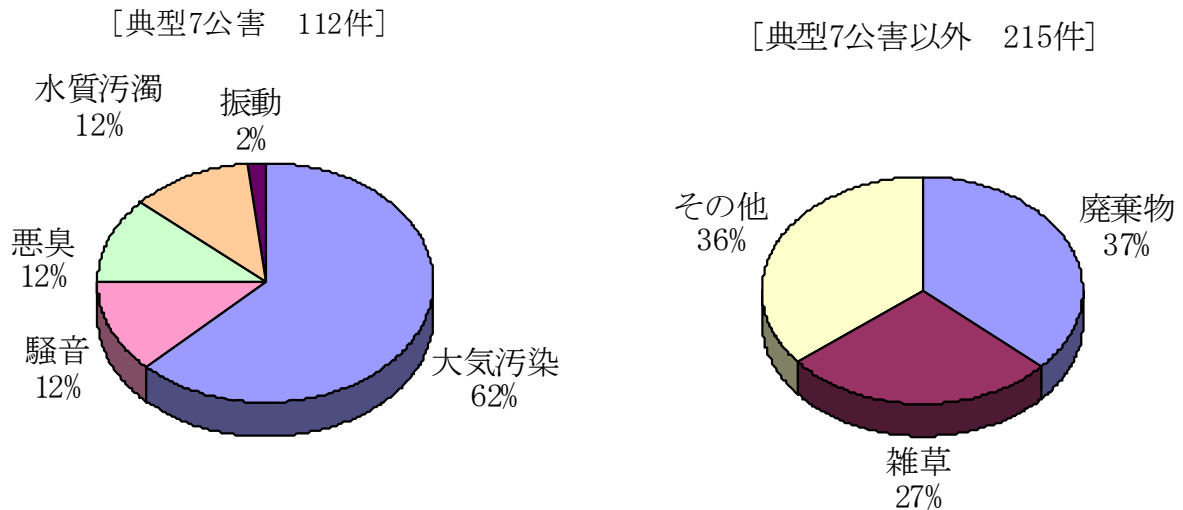
- (備考) 1 地盤沈下に関する苦情は、近年申し立てられていない。
2 平成 16 年度までは(旧)八代市のデータを記載。



2. 苦情件数の種類別構成

公害苦情は、典型7公害と呼ばれるものと、それ以外に大別できる。

平成22年度に寄せられた苦情のうち、典型7公害とそれ以外の内訳をそれぞれグラフに示した。



【苦情件数の種別構成】

種類別	発生源	農 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	運 輸 ・ 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業 ・ 飲 食 業	サ ー ビ ス 業	公 務	その他							合 計	
											公 園	家 庭 生 活	事 務 所	道 路	空 き 地	神 社 ・ 寺 院 等	そ の 他		不 明
典 型 七 公 害	大気汚染	14		1	9	3	1		5		1	20		1	1	1	10	3	70
	水質汚濁				1	4						2						6	13
	騒音振動	3			4	2	1		1			2	1				1	1	16
	悪臭	4				4						2						3	13
	小計	21		1	14	13	2		6		1	26	1	1	1	1	11	13	112
七 公 害 以 外	雑草	1					1					4			48		5		59
	廃棄物	4	1		3			1			5	4	2	16	10		32	1	79
	その他	3		1	4		1	1	6	5	1	9	1	1	2	2	38	2	77
	小計	8	1	1	7		2	2	6	5	6	17	3	17	60	2	75	3	215
合計		29	1	2	21	13	4	2	12	5	7	43	4	18	61	3	86	16	327

3. 典型7公害に係る月別受理件数

増加傾向にあった典型7公害の苦情件数は、平成22年度は前年度を下回った。

内訳をみると、一般家庭での野焼きに関する苦情が多く寄せられた。騒音については、近隣住民への配慮不足、野焼きについては、ごみの不適正処理に対する意識の欠如等が主な要因と考えられる。

典型7公害苦情月別受理件数（平成22年度）

種類 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
大気汚染	5	5	7	6	11	5	3	7	7	4	7	3	70
水質汚濁			2		1	3	3		2			2	13
騒音振動	2	1	1	1	5	1	1	2	1	1			16
悪臭	1	2		3	2	2	1	1				1	13
合計	8	8	10	10	19	11	8	10	10	5	7	6	112

※平成22年度は、土壌汚染及び地盤沈下に関する苦情はなかった。

